

◆チケット料金◆

11/21 Éclairage	一般:¥5,000／市民割:¥4,500／U25:¥3,000
11/22 Le Salon	一般:¥5,000／市民割:¥4,500／U25:¥3,000
11/23 ファミリー・コンサート	おとな:¥2,000／子ども:¥1,000(4歳～中学生)
11/23 Bouquet Final	一般:¥5,000／市民割:¥4,500／U25:¥3,000
3公演セット割	Éclairage+Le Salon+Bouquet Final 一般:¥12,000

※各公演全席指定
 ※ファミリー・コンサートは4歳以上対象、その他公演は小学生以上対象
 ※U25は公演当日に25歳以下の方

※市民割チケットは窓口での取り扱いのみ。購入者(代表者)が流山市在住・在勤・在学のいずれかで適用(購入時要証明書提示)。
 ※3公演セット割チケットは、窓口・WEB・夢ナビオンラインショップでの取り扱いです。
 ※お求めいただいたチケットの変更・キャンセルはできません。

◆鑑賞サポート◆

※託児サービスあり。公演10日前までに要予約／定員あり／1歳～未就学児対象／1名様:¥3,000
 託児協力:一時保育団体はくはく(なげやま未来netはくはく)
 ※車いす席あり。※それぞれの詳細はお問い合わせください。

音楽とともに、流山の味を。

公演当日、ホールホワイエには流山市内の魅力的なお店が出店予定。演奏の合間にぜひお立ち寄りください。

出店予定 11/21 和菓子司 藤屋 11/22 焼き菓子屋 fossette+ 11/23 マロン洋菓子店

ブラチナ：スポンサー：STARTS

ゴールド：大成建設
 スポンサー：TAISEI For a Lively World

シルバー：スポンサー：おおたかの森 S.C. 公益財団法人きざし 熊谷組 京和ガス株式会社

サンコーテクノ株式会社 Theatre Workshop

ブロンズ：スポンサー：KITAX Engineering SANEI SGO BUTAL OPERATIONS TERAL HOMEX 快適以上をつくれ。

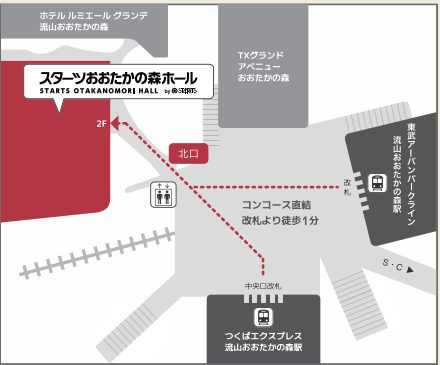
サポーター：株式会社こばやし産業、マイクロシステム株式会社、株式会社三共消毒、愛知株式会社、株式会社大橋、企画する事務所 ima 株式会社サイボウ、ジャトー株式会社、小さなお花屋さん、株式会社千葉銀行、流山商工会議所、富士工業株式会社

協力：ヤマハ株式会社、株式会社グリーンアンドアーツ、首都圏新都市鉄道株式会社
 後援：千葉県、我孫子市、柏市、野田市、松戸市、つくば市、守谷市、三郷市、八潮市、吉川市
 主催：スターツおおたかの森ホール(指定管理者：スターツ・シアターワークショップ共同事業体)

60th NAGAREYAMA 千葉県庁前 平成31(2019)年10月29日

会場 スターツおおたかの森ホール

〒270-0119 千葉県流山市おおたかの森北 1-2-1
 TEL: 04-7186-7638
<https://starts-otakanomorihall.com/>
 開館時間:8:30-22:00(臨時休館日あり)



アクセス

■電車でお越しの方

つくばエクスプレス・東武アーバンパークライン
 流山おおたかの森駅 北口直結 徒歩1分

■バスでお越しの方

〈流山おおたかの森駅西口 徒歩2分〉
 京成バス、東武バスセントラル、流山グリーンバス
 〈流山おおたかの森駅東口 徒歩3分〉
 京成バス、東武バスセントラル、流山グリーンバス

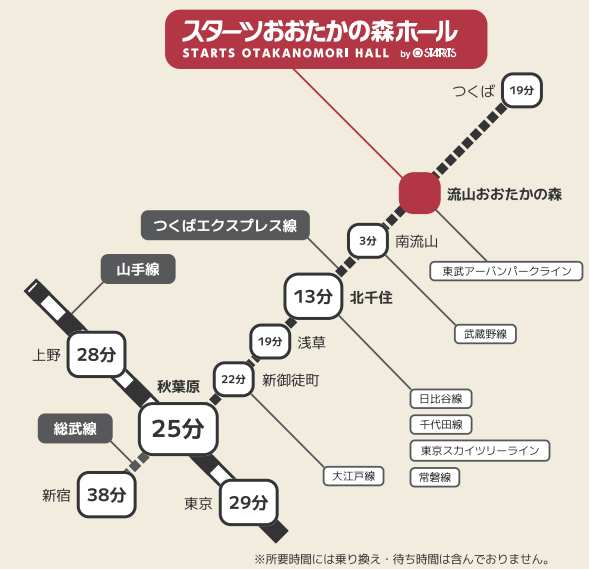
■車でお越しの方

国道6号線 旧日光街道入口

「流山おおたかの森」方面
 国道16号線若柴交差点

「流山おおたかの森」方面

※駐車場は13台(1時間無料、1時間を超える場合30分
 300円・上限なし)、身障者用2台。台数が大変少ないため、
 できる限り公共交通機関をご利用ください。



※所要時間には乗り換え・待ち時間は含んでおりません。

スターツは、流山市のまちづくりをお手伝いしています。

〈公共施設〉

スターツおおたかの森ホール
 TEL: 04-7186-7638

〈公共施設・総合施設管理〉

スターツファシリティーサービス
 TEL: 03-3241-4593

〈ホテル〉

ホテル ルミエール グランデ
 流山おおたかの森
 TEL: 04-7152-2700

〈流山市認可保育園〉

流山おおたかの森きらきら保育園
 TEL: 04-7157-6464

〈賃貸住宅管理・駐車場〉

スターツアメンティ
www.amenity-net.co.jp/

〈建設・土地活用〉

スターツCAM
 八潮・流山営業所／BST東葛営業所
 TEL: 04-7153-6611・6612

〈総合不動産ショップ〉

ピタットハウス 流山おおたかの森店
 TEL: 04-7156-5121

〈分譲マンション〉

スターツデベロップメント
 TEL: 0120-59-8001



窓口：スターツおおたかの森ホール
 1階インフォメーション(10:00-21:00)

WEB：スターツおおたかの森ホール
<https://starts-otakanomorihall.com/>

プレイガイド：カンフェティ
 TEL 050-3092-0051(平日10:00-17:00)
<https://www.confetti-web.com/>
 夢ナビオンラインショップ
<https://www.yumenavi-shop.jp/>

teket
<https://teket.jp/>

◆お問い合わせ：
 スターツおおたかの森ホール TEL 04-7186-7638



NAGAREYAMA 国際室内楽 音楽祭2026

2026.11.21～23

クラシックが光り出す。
 その響きが、
 わたしの音量を変える。

音楽監督:パスカル・ドゥヴァイヨン&村田理夏子(ピアノ)

堀米ゆず子(ヴァイオリン)、フィリップ・グラファン(ヴァイオリン)、キム・サンジン(ヴィオラ)、趙 静(チェロ)、青江宏明(コントラバス)

チャールズ・ナイディック(クラリネット)、加羽沢美濃(ナビゲーター)

スターツおおたかの森ホール

STARTS OTAKANOMORI HALL by ©STARTS

音楽監督より皆さまへ

今年も全4公演をお届けするNAGAREYAMA国際室内楽音楽祭。初日から皆さまとスタートおたかの森ホールでお会いできることを、心から楽しみにしています。

「2026年も来てよかった!」と思っていただけるよう、今回はモーツァルト《アイネ・クライネ・ナハトムジーク》をはじめとする馴染み深い名曲から、プロコフィエフ《ヘブライの主題による序曲》、R. シュトラウスのピアノ四重奏、ハチャトゥリアンの三重奏、バルトーク《コントラスト》といった耳にする機会の少ない隠れた傑作まで、幅広いプログラムをご用意しました。出演者からも「これはすごい!!」と大好評です。ヨーロッパ各地の個性豊かな作品が並ぶ、どの日も聴きごたえのあるラインナップです。

二重奏、三重奏、四重奏、五重奏、さらに今年は六重奏まで!多彩な編成が次々と登場するのが音楽祭ならではの醍醐味。特に今年は音楽祭初のコントラバス奏者を迎え、最終日にはフィナーレにふさわしいシューベルトの名作《ます》五重奏曲をお届けします。

自信を持ってお贈りする、NAGAREYAMA国際室内楽音楽祭でしか味わえない特別な空間、そして音楽の喜びをぜひ会場で体験してみてください。

音楽監督：パスカル・ドゥヴァイヨン／村田理夏子

音楽監督



パスカル・ドゥヴァイヨン (Pascal Devoyon / ピアノ)

チャイコフスキー国際コンクール2位など国際的に名を知られるフランス人ピアニスト。ソロ、室内楽共にレパートリーは極めて幅広く、協奏曲は50曲を超え、N響、ロンドンフィル他、世界を代表するオーケストラと共演。室内楽の録音も40を超えロストロポーヴィチなど著名演奏家と共演。夫人である村田理夏子とのピアノ・デュオは国内外で大きな反響を得る。執筆活動や講座も盛んでこれまで5冊の書籍を出版。バリ高等音楽院教授を経て、ベルリン芸大教授、英国王立音楽院客員教授、ジュネーヴ音楽院教授等を歴任。リーズ、ベートーヴェンなど主要国際コンクールの審査委員を務める。仏政府より芸術文化勲章“シュヴァリエ”を、ロイヤルアカデミーより名誉会員称号を受章。2022年より「NAGAREYAMA国際室内楽音楽祭」音楽監督。Rondino専属アーティスト。



村田理夏子 (Rikako Murata / ピアノ)

東京藝術大学卒業後、ベルリン芸術大学に留学、満場一致の最高点首席にて卒業。ドイツ国家演奏家資格取得。ボルト国際コンクールなどの国際コンクール入賞。2003年より2018年までベルリン芸術大学ピアノ科講師を務めた。在独中、殿堂ベルリン・フィルハーモニーで30回近い協奏曲公演に出演。初ソロCD「エスプリの旅」(2023)、続クラヴェルソロピアノ作品集「水平線への旅」(2025)はそれぞれ「レコード芸術」最高位の推薦盤に選出。またパスカル・ドゥヴァイヨンとのピアノ・デュオ活動にも力を入れ、リリースしたCDは同誌特薦盤に選ばれている。2026年にはデュオ結成20周年を記念するCDをリリース。室内楽経験も豊富で世界各地の国際音楽祭にて演奏、共演者には多数の著名演奏家が名を連ねる。近年「NAGAREYAMA国際室内楽音楽祭」を始動、音楽監督に就任。音楽雑誌への執筆や動画配信など音楽教育活動にも積極的に力を入れている。Rondino専属アーティスト。

11/21[±] 14:00

オープニング・コンサート

【開場 13:30】

Éclairage ～室に満ちる光と影～

モーツァルト：セレナード 第13番 ト長調
「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」K. 525
(堀米ゆず子／フィリップ・グラファン／キム・サンジン／趙 静／青江宏明)

プロコフィエフ：ヘブライの主題による序曲 Op. 34
(チャールズ・ナイディック／フィリップ・グラファン／堀米ゆず子／キム・サンジン／趙 静／パスカル・ドゥヴァイヨン)

ルトスワフスキ：パガニーニの主題による変奏曲
(村田理夏子／パスカル・ドゥヴァイヨン)

R.シュトラウス：ピアノ四重奏曲 ハ短調 Op. 13
(堀米ゆず子／キム・サンジン／趙 静／村田理夏子)

★ナビゲーター：加羽沢美濃

11/22^日 14:00

コンサート・アントウルアミ
【仲間と共に】

【開場 13:30】

Le Salon ～内なる対話～

ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲 第1番 変ホ長調 Op. 1-1
(堀米ゆず子／趙 静／パスカル・ドゥヴァイヨン)

ラフマニノフ：ピアノ三重奏曲 第1番 ト短調
「悲しみの三重奏曲」
(フィリップ・グラファン／趙 静／村田理夏子)

ハチャトゥリアン：ヴァイオリン、クラリネットと
ピアノのための三重奏曲
(フィリップ・グラファン／チャールズ・ナイディック／村田理夏子)

モーツァルト：クラリネット五重奏曲 イ長調 K. 581
(チャールズ・ナイディック／堀米ゆず子／フィリップ・グラファン／キム・サンジン／趙 静)

★ナビゲーター：加羽沢美濃

11/23^{月祝} 10:30

ファミリー・コンサート

【開場 10:00】

レッツゴー！ ながれやま音楽動物園

サン＝サーンス：組曲『動物の謝肉祭』
～動物園の幻想～ 他

(堀米ゆず子／フィリップ・グラファン／キム・サンジン／趙 静／青江宏明／チャールズ・ナイディック／伊藤里桜／山崎香奈／堀内龍星／パスカル・ドゥヴァイヨン／村田理夏子)

★ナレーター：箕輪菜穂江

ミニクイズや楽器紹介など
おもしろ動物園が
皆さんを待っていますよ！



11/23^{月祝} 15:00

ファイナル・コンサート

【開場 14:30】

Bouquet Final ～音楽の花束～

バルトーク：コントラスト
(堀米ゆず子／チャールズ・ナイディック／村田理夏子)

J.シュトラウスII／J.シュトラウス：ピッツィカート・ポルカ
(堀米ゆず子／フィリップ・グラファン／キム・サンジン／趙 静)

リスト：悲愴協奏曲 ホ短調 S. 258 R. 356
(パスカル・ドゥヴァイヨン／村田理夏子)

シューベルト：ピアノ五重奏曲 イ長調
Op. 114/D 667「ます」
(フィリップ・グラファン／キム・サンジン／趙 静／青江宏明／パスカル・ドゥヴァイヨン)

★ナビゲーター：加羽沢美濃

※やむを得ない事情により出演者・曲目・曲順等の公演内容に変更になる場合があります。

出演



堀米ゆず子 (Yuzuko Horigome / ヴァイオリン)

5歳からヴァイオリンを始め、後に江藤俊哉に師事。1980年桐朋学園大学卒業、同年エリザベート王妃国際音楽コンクールで日本人初の優勝を飾る。ベルリン・フィル、ロンドン響、シカゴ響、クラウディオ・アバド、小澤征爾、サイモン・ラトルなど世界一流のオーケストラ、指揮者との共演を重ね、世界中の音楽祭にも数多く招かれている。室内楽にも熱心に取り組んでおり、これまでにアルゲリッチ、クレーメル、マイスキー、今井信子、メネセス、ナイディックなど、多くのトップアーティストたちと共演。また多くの国際コンクールの審査委員にも招かれており、2016年より仙台国際音楽コンクールヴァイオリン部門審査委員長に就任。2015年、春秋社より著書「ヴァイオリニストの領分」を刊行。



フィリップ・グラファン (Philippe Graffin / ヴァイオリン)

フランス作品の演奏で極めて高い評価を受けている。バルカウスカス、シCHEDリンなど現存する作曲家の作品がグラファンに捧げられ、世界初演作品を数多く録音している。これまでにユーディ・メニューイン、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、マルタ・アルゲリッチらと共演、フィルハーモニア管弦楽団、BBC交響楽団などのオーケストラでソリストを務めた。1990年にはフランスで室内楽音楽祭「コンソナンス」を立ち上げ、2017年よりベルギーのクノック・イザイ国際音楽祭でも芸術監督を務める。1730年ヴェネツィア製のドメニコ・ブサンのヴァイオリンを使用。現在バリ国立高等音楽院教授およびブリュッセル王立音楽院教授。



キム・サンジン (Sang Jin Kim / ヴィオラ)

数々の国際コンクールで優勝を果たし、アメリカ、ヨーロッパ、アジアで年間70以上もの公演を行なっている。延世大学教授。また、ソウル室内管弦楽団の音楽監督および指揮者を務める。最近では、サル・ガヴォー、アルテ・オーバー、カーネギーホール、リンカーンセンターなどのホールで演奏。マールボロ、アスペン、ブラハの春などの著名な音楽祭にも参加している。インターナショナル・セクション・ソリスト、クモ・アシアナ弦楽四重奏団、M. I. K. アンサンブルで演奏、主要な韓国オーケストラにもソリストとして頻繁に招かれている。2001年に大統領賞および最高市民賞を受賞し、文化大使にも任命された。



趙 静 (Jing Zhao / チェロ)

これまでにチョン・ミュンフン、エリアフ・インバル、ロリン・マゼール、リッカルド・ムーティ、小澤征爾らの指揮者と共演、バイエルン放送交響楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、NDRエルブフィルハーモニー管弦楽団などでソリストを務めている。室内楽では、マルタ・アルゲリッチ、トレヴァー・ピノック、アントワン・タメステイ、マキシム・ヴェンゲロフらと共演。ルガーノ音楽祭、別府アルゲリッチ音楽祭、ラ・フォル・ジュルネなどの音楽祭にもたびたび招かれている。2005年ARDミュンヘン国際音楽コンクール第1位、2009年エクソン・モービル音楽賞受賞。使用楽器は私立財団より貸与されているモンタニャーナ(1738年)。



シュトルの各氏に師事。

青江宏明 (Hiroaki Aoe / コントラバス)

1981年岡山市生まれ。12歳からコントラバスを始める。東京藝術大学を中退後、ベルリンに渡りカラヤン・アカデミーに学ぶ。2005年よりベルリン・コーミッシェ・オーバー管弦楽団首席。その他室内楽や、ベルリンフィルへのエキストラとしても活動している。黒岩工、奥田一夫、永島義男、クラウド・

チャールズ・ナイディック (Charles Neidich / クラリネット)

これまでにセントルイス交響楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、ライプツィヒMDR交響楽団などと共演。室内楽ではジュリアード、グアルネリ、カルミナなどの弦楽四重奏団と共演。マールボロ音楽祭、BBCプロムスをはじめ、欧米各国の音楽祭に招待されている。1982年ARDミュンヘン国際音楽コンクール最高位。ピリオド楽器の演奏者としても知られ、オリジナル版の復元・演奏に重要な役割を果たしてきた。現代音楽の熱心な演奏者でもあり、数多くの作品を初演している。CDは多数のレーベルからリリース。近年は指揮者としても意欲的に活動している。ジュリアード音楽院をはじめ複数の学校で教鞭を執る。



加羽沢美濃 (Mino Kabasawa / ナビゲーター)

東京藝術大学卒業、同大学院修了。在学中の1997年に日本コロムビアよりCDデビューし、ドイツのオーケストラとの共演を含め20枚以上のCDを発表。作曲家として東京佼成ウインドオーケストラや徳永二男、向山佳絵子ら国内外の著名な演奏家・団体から委嘱を受け、多数の作品が出版されている。オーケストラ、室内楽、吹奏楽、歌曲など幅広い分野で活躍する一方、ピアニストとしても主要オーケストラと共演。映画・テレビ・舞台音楽も手がけ、即興演奏にも定評がある。さらにテレビやラジオ番組の司会、音楽祭の企画・運営にも携わり、高嶋ちさ子とのユニットやレクチャーコンサートなど多彩な形で音楽の魅力を発信している。



伊藤里桜 (Rio Ito / フルート)

船橋市出身。第38回かながわ音楽コンクール・フルート部門一般の部 特選および神奈川新聞社社長賞。河野彬、甲斐雅之、前田綾子、相澤政宏、工藤重典の各氏に師事。2024年度青山音楽財団奨学生。東京音楽大学給費奨学生を経て、同大学オーケストラアカデミー修了。現在、桐朋オーケストラアカデミー研修課程1年目在学中。



山崎香奈 (Kana Yamazaki / 打楽器)

茨城県出身。東京音楽大学を卒業し、現在は同大学大学院修士課程2年に在籍。第29回長江杯国際音楽コンクール打楽器部門大学の部において第2位を受賞。第29回KOBE国際音楽コンクールC部門において最優秀賞ならびに神戸市民文化振興財団賞を受賞。菅原淳、神谷百子の各氏に師事。



堀内龍星 (Ryusei Horiuchi / チェレスタ)

現在、東京藝術大学大学院修士課程在学中。第64回ハエン国際ピアノコンクール第2位入賞。第19回ローベルト・シューマン国際ピアノコンクール第2位入賞。第44回霧島国際音楽祭にて、霧島国際音楽祭賞、加えて、堤剛音楽監督より音楽監督賞を授与。青柳晋、村田理夏子、パスカル・ドゥヴァイヨンの各氏に師事。